

麻生医療福祉専門学校福岡校 教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

専門知識を修得するため、また専門技術を習得するため外部環境に対応した科目編成を行い、授業・演習・現場実習を効果的に組み合わせ、さらに現場経験を通じた振り返り授業を行うことで高度な授業を開講する。また学びを通じ、様々な課題をもつ対象者を支える専門職者として他者の多様性を受入れ、お互いの価値を尊重して接することができる人間性の涵養を実践する。

【社会福祉科】

福祉現場の「プロ」として働ける人材育成を行うため、社会福祉科では

- ①現場実習を柱とし、授業、演習を効果的に組み合わせ、更に現場経験を通じた振り返り授業を行うことで、実践的な職業教育を行う。
- ②常に目的意識を持ち、学ぶ力と振り返る力を育てることができるカリキュラムを重視する。
- ③自分自身と向き合い、他者との関係においても表面的な関わりではなく、互いに影響し合える関係作りができる教育を行う。

上記の教育を実現するために、在学中は人間力の育成に重点を置き、実習指導や演習を中核的な教育活動と位置づけ、授業のみならず日常生活全てを教育の機会と捉える。

【こども未来学科】

幼稚園教諭二種免許および保育士資格取得のため、近畿大学九州短期大学通信教育部保育科を併修による指定カリキュラムを基本とし、知識・技術を補完するための科目を追加し、現場のニーズに即した授業科目の編成を行う。

- ①現場実習を柱とし、授業、演習を効果的に組み合わせ、さらに現場経験を通じた振り返り授業を行うことで、実践的な職業教育を行う。
- ②小学校、保育園、公民館などと連携したプログラムをとおして、主体性、協働性、企画・運営力、問題解決力等を備えた人材を育成する。

【医療秘書・事務科】

医療業界との連携を絶えずこころがけ、新しい情報をもとに医療事務員としての専門的な知識、技術の習得とともに、現場で必要とされる接遇マナーや社会性を身につけ、人間的にも継続的な成長を目指す科目編成を行う。

- ①医療秘書・医療事務の基礎を確実に身に付けることができる。
- ②対人的な実習時間や現場での経験時間を充実させ、体験による成長を実感できる。

- ③患者第一の視点からの対応を実践できるよう、あらゆる立場の人を思いやる気持ちを醸成し、ホスピタリティーマインドを獲得できる。

【診療情報管理士科】

医療業界における最新の情報を現場との連携によって共有しながら、医療現場の中核を担う人材としての医学知識、専門知識および IT を使った問題解決のスキルを身に付けるとともに、医療人としての高いモラルを持ち、適切なマナーのもとに、医師・看護師とも円滑なコミュニケーションを行うことができる能力を目指した科目編成を行う。

- ①医学や医療の専門知識を習得し、他の医療専門スタッフとの連携を円滑に行うことができるコミュニケーション能力を身につける。
- ②IT への知識が高く、効率よく迅速かつ正確に院内の各部署へのデータ提供を行えるプラットフォームを管理運営できる。
- ③院内情報を正確に分析することができ、現場で必要とされるデータの抽出や作成を統計的観点から行うことができる。

【国際介護福祉科】

将来日本の国家資格である「介護福祉士」取得を目指すために必要な日本語能力及び日本の文化や福祉理解に関連する科目及び、多様な価値観を認め合うことができる科目を編成する。

- ①日本語能力向上のため、JLPT N2 取得をめざす。
- ②日本の福祉を学ぶため、座学以外での学外学習や体験を通じて日本の福祉を理解できる科目編成を行う。
- ③介護福祉士養成課程につながる介護業界の基礎知識や言語を習得する科目を編成する。

【福祉心理学科】

社会福祉士及び精神保健福祉士の国家資格受験資格取得のために必要な指定科目及び実習履修に加え、職業実践専門課程として、専門技術を習得するため関係機関や福祉事業所との連携を深めることができる科目を編成する。また、需要が高まるスクールソーシャルワーカーに必要な専門知識について広く学べる科目を編成し、将来教育分野で活躍出来る人材を輩出する。

- ①専門的知識および技術を習得するため、児童から高齢者まで人間の一生涯を広く見渡し、人間理解を深めたいうで、相談援助能力に優れた福祉のエキスパートを育てる科目編成を行う。
- ②実践的な職業教育として、相談援助実習・精神障害者施設実習・精神科病院実習に関する科目を配置する。単位実習の他に様々な種別への施設見学を行い、より実践力

を意識したプログラムを行う。

- ③多様な社会的ニーズに心理的側面から応えるための専門教育として、准福祉心理士資格取得申請に必要な科目を配置し、心理学の幅広い知識や技能を習得する。

【介護福祉科】

介護福祉士養成課程における専門知識及び技術を身につけるために、指定科目及び実習履修に加え、職業実践専門課程として、専門技術を習得するため関係機関や地域包括ケアシステムを中心とした多職種との連携教育を積極的に取り入れる。また、多様な価値観を互いに認めることによって他者理解を深める本校独自の人間性教育プログラム「GCB教育」と専門教育の融合を図る。

- ①自身のエンパワーメントを意識し、利用者の自立支援のための専門的知識と技術を習得し、根拠に基づいた思考力・実践力をもつ介護福祉専門職となるための編成を行う。
- ②介護福祉職として、チームケアを主軸に、発信力・マネジメント力・コミュニケーション力をもつ人材になるための編成を行う。

【ソーシャルワーカー科】

介護福祉士養成課程及び社会福祉主事養成機関における専門知識及び技術を身につけるために、指定科目及び実習履修に加え、職業実践専門課程として、専門技術を習得するため関係機関や地域包括ケアシステムを中心とした多職種との連携教育を積極的に取り入れることによって、チームケアの中心となるソーシャルワーカー養成に重点をおいた科目を編成する。また、多様な価値観を互いに認めることによって他者理解を深める本校独自の人間性教育プログラム「GCB教育」と専門教育の融合を図る。

- ①多様な課題を抱えた人にエンパワーメントできる専門的知識・技術を習得し、そのチームをコミットメントできる能力をもつ福祉専門職となるための編成を行う。
- ②すべての人々の尊厳と自立を尊重し、地域社会でその人が自分らしく生活できるよう、幅広い視点で支援できる福祉専門職となるための編成を行う。